

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
小学校	九度山町立 九度山小学校	辻脇 史美
学校所在地		
〒648-0101 和歌山県伊都郡九度山町九度山1077 tel 0736(54)2078 fax 0736(54)4920		
担当者名		役職名・担当教科
萩原 瑠美		教諭・6年担任
<p><b>〔学校の概要〕</b>                      九度山町は高野山の麓にあり、緑の山と清流、四季折々の風情を彩る豊かな自然に恵まれた地域である。また、全校児童は105名、校区には世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を構成する高野町石道の一部である「慈尊院」「丹生官省符神社」がある。その他「真田庵」として知られる高野山真言宗の寺院「善名称院」等があり、6年生は総合的な学習の時間でこれらの史跡を教材として活用している。</p>		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
6年生 23名	職員 3名	紙遊苑・金剛峯寺・高野山壇上伽藍等
実践研究テーマ		
学校や地域に誇りをもつ児童の育成 ～くろうをおしまず どりよくして やる気いっぱい まじめな子～		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間（真田タイム）	・素晴らしい日本の宝（日本の世界遺産を調べよう） ・伝えよう！九度山の宝	
<p><b>〔キーワード〕</b> 世界遺産学習 伝統文化 九度山の宝</p>		
<p><b>〔単元目標〕</b>                      (1) 多様な体験活動を通して、自己の課題を見つけ、見通しを立てながら主体的に課題解決に取り組む。(追求力)                      (2) 自分の考えや意見を、相手に応じて方法を工夫して伝える。(表現力)                      (3) 互いのよさや違いを認め合い、ともに協力し、学び合う。(協調力)                      (4) 自分の活動したことや考えたことを振り返ることにより、自信をもって、よりよい生活を創り出す。(生活力)</p>		
<p><b>〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕</b>                      全体 35 時間 （・日本の世界遺産を調べよう・町石道を歩いて高野山の自然と文化にふれよう／25時間）</p>		
<p><b>〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕</b></p> <p>(1) 伊都振興局地域振興部総務県民課 ……伊都地方子ども育成事業 地域学習教室（世界遺産 高野地域）                      (2) 和歌山県世界遺産センター ……次世代育成事業（世界遺産講座、現地学習等）                      (3) 九度山町教育委員会・紙遊苑 ……紙すき体験</p>		

実践校に関する事項			
〔単元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	○日本の世界遺産について調べよう ・世界遺産とは何か学習する。 ・世界遺産を調べる方法を計画する。	・どんな世界遺産があるのかを調べる方法について、図書室やインターネットの活用を指導する。	(追求力) 観察
2	○世界遺産について詳しく調べよう ・世界遺産の中から、自分の調べたい物を選ぶ。 ・友達と協力し、図書やインターネットを使い調べる。 ・調べたことを発表する。	・自分の興味関心があることを見つけ自己決定できるよう、複数の資料に触れさせる。 ・調べる観点を示し、共通の項目について調べられるようにする。 ・調べたことを模造紙にまとめ、発表させる。	(追求力) ワークシート (追求力・協調力) 観察・ワークシート (表現力) まとめ資料・感想
3	○町石道について調べ、高野山の自然と文化にふれよう ・世界遺産マスターの方の説明を受け、世界遺産について学習する。 ・紙すきを体験する。	・校外学習等、外部人材からの説明を聞く際に意識する点を伝える。 ・ワークシートを活用し、学習内容を記録させる。 ・体験活動を通して、伝統文化についての理解を深める。	(追求力・協調力) 感想 (追求力) ワークシート (表現力) まとめ資料・感想
4	○九度山の宝について考えよう ・九度山の宝についてテーマを選ぶ。 ・本や資料集、インターネットから情報を集め、まとめる。 ・まとめた内容を発信する。	・興味をもったり、疑問に思ったりしたことについて調べ、追求するように助言する。 ・調べたことを資料として活用する際、必要な情報を選択するよう助言する。 ・まとめた内容を学級で発表する。	(追求力) ワークシート (表現力) 発表・ワークシート・パワーポイント
〔単元学習の成果と課題〕			
<p>(成果) 本や資料、インターネットから情報を得た後に、実際に現地で世界遺産に触れたことによって、学んだことがより具体的に、理解を深めることができた。また、調べていく中で、自分たちの身近な地域に世界遺産があるということを実感し、歴史的な背景や関わりのある人物、伝統文化に興味をもって熱心に調べる姿が見られるようになった。学習後のまとめでは、現地で興味をもったことを、さらに詳しく調べたり、疑問に感じたことを話し合ったりと、主体的に取り組むことができた。</p> <p>(課題) 世界遺産について調べる学習活動が細切れになることがあり、高野山での現地学習に至るまでの活動をうまくつなげることができなかった。活動の時期や単元計画を見直し、もっと身近にある世界遺産も訪れ、現地学習の機会を増やしたい。また、現状の課題を実感として捉えるために、実際に地域の方の話を聞く・現地の資料を集めるなどして、切実感に迫りたい。</p>			
〔世界遺産学習の効果〕			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産について学ぶことによって、次の世代にも残しておくべき大切なものとして、自分たちが今できることを考えるよい機会となった。</li> <li>・世界遺産マスターの説明を聞きながらの現地学習によって、身近な史跡・文化財にも興味をもつ児童が多く見られた。</li> <li>・身近な地域の世界遺産について理解を深めたり、伝統文化を体験したりすることによって、それらを尊重し、地域を誇りに思う心情を養うことにつながった。</li> </ul>			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
<p>現地学習の際、世界遺産マスターによって、各場所の説明内容にばらつきがあったため、グループ学習の深まりに差がみられた。事前に打ち合わせなどをしていただくと、それぞれのグループ学習や活動が充実するのではないかと思う。また、地域学習教室で学んだことと、現地学習での学びを結びつけることができると、より理解が深まることが考えられるので、できればその学習内容を照らし合わせてお話していただくと、大変ありがたいと思った。</p>			

## 様式 2

令和5年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

伊都地方子ども育成事業 地域学習教室（世界遺産 高野地域） 日付 令和5年12月1日（金）



### 児童の感想

- ・慈尊院には空海のお母さんが暮らしていて、会うために山から九度降りてきたので「九度山」という名がついたということが分かり、興味深かったです。
- ・紙芝居形式で空海について教えてくださったので、よくわかりました。厳しい修行を乗り越えたところに精神の強さを感じました。
- ・現地学習で高野山に行った際、三鉢の松を探したいと思います。
- ・空海が今もなお「生きている」ということで、決まった時間に食事を届けているということに驚きました。奥の院にも行ってみたいです。

フィールド：現地学習（壇上伽藍～金剛峯寺） 日付 令和5年12月4日（月）



### 児童の感想

- ・午前中の世界遺産講座では、日本や世界にある世界遺産のことなど、写真や動画を使ってわかりやすく教えていただきました。世界遺産クイズを通して初めて知ったこともあり、楽しかったです。
- ・自分たちの地域にある世界遺産を、次の世代へ伝えていくためには、世界遺産を保護する活動も大切であるということ学ぶことができました。
- ・現地学習では、グループに分かれ、世界遺産マスターの方からくわしく説明していただいたおかげで、世界遺産についてより深く学ぶことができました。

フィールド：紙遊苑（紙すき体験） 日付 令和5年12月7日（木）



紙遊苑で、自分の卒業証書を作るため、紙すき体験に挑戦した。

まずは「紀州高野紙」について詳しく話を聞いたあと、紙すきの手順について説明を受けた。すぐ際は「厚さが均等になるようにすく」ということがポイントだったが、児童にとっては難しいようだった。職員にアドバイスをもらったり、支援してもらったりしながら、集中して自分の卒業証書作りに取り組んだ。すいたあと、紙を干す様子を眺め、できあがる工程を話し合ったり、体験を振り返ったりしている姿が見られた。

この日に作った紙は、卒業証書に使われ、3月の卒業式で一人一人に手渡される。児童は完成を楽しみにしている様子であった。



### 児童の感想

- ・自分の卒業証書を作ることができてうれしかったです。
- ・コウゾという木が原料であるということを初めて知りました。身近にあるもので、じょうぶな紙を作ることができる製法に驚きました。
- ・自分がすいた卒業証書を受け取ることが今からとても楽しみです。
- ・手作りの卒業証書をずっと大切にしていこうと思いました。
- ・紙すきは想像以上に難しく、少し大変でしたが、昔から伝わる伝統文化を体験することができて、誇らしく感じました。
- ・空海が伝えた紙すきの技術について、もっと知りたいと思いました。